

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月29日

上場会社名 株式会社 サミーネットワークス
 コード番号 3745 URL <http://www.sammy-net.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大野 政昭
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレート本部 経理部長 (氏名) 関 聡
 四半期報告書提出予定日 平成21年8月6日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東

TEL 03-5414-3030

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	2,715	1.0	613	7.3	615	6.0	432	45.6
21年3月期第1四半期	2,688	—	571	—	581	—	297	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	9,813.21	—
21年3月期第1四半期	6,739.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	11,601	9,774	84.2	221,557.74
21年3月期	12,170	9,609	78.8	217,632.66

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 9,767百万円 21年3月期 9,594百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	6,000.00	6,000.00
22年3月期	—				
22年3月期 (予想)		0.00	—	6,000.00	6,000.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	5,500	2.8	950	△9.7	950	△11.9	540	△52.6	12,249.34
通期	12,400	11.9	2,500	11.2	2,500	9.9	1,350	△20.8	30,623.36

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 45,306株 21年3月期 45,306株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 1,222株 21年3月期 1,222株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 44,084株 21年3月期第1四半期 44,084株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年4月28日に公表いたしました連結業績予想は、第2四半期連結累計期間を本資料において修正しております。なお、当該予想数値の修正に関する詳細は、5ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、諸要因の変化等により実際の業績は記載事項と大きく異なる結果となる可能性があることをあらかじめご承知おき下さい。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融市場の混乱以降下落が続いた株式市場において持ち直しの動きが見られたことや、為替相場においても急激な円高に歯止めがかかるなど、景気安定化への兆しが見え始めました。しかしながら企業収益の低下や雇用情勢の急速な悪化、個人消費の減少など、依然として厳しい経済環境が続いております。

このような状況のもと当社グループでは、当期の重点課題として掲げる、

- ① 「予想ネットモバイル」を飛躍させ、事業の3本柱を確立する。
- ② コア事業の更なる成長を図る。
- ③ 新たなサービスを来期事業化できる目処をつける。

に注力し、事業活動を行ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期における連結業績は、売上高27億15百万円（前年同期比1.0%増）、営業利益6億13百万円（前年同期比7.3%増）、経常利益6億15百万円（前年同期比6.0%増）、四半期純利益4億32百万円（前年同期比45.6%増）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次の通りであります。

《コンテンツ事業》

主にPC向けパチスロ・パチンコオンラインゲーム「777タウン-dot-net」において、ゲーム内で利用できるアバターやアイテム、麻雀・カジノといった従量課金コンテンツが順調に推移し、コンテンツ事業の売上高は23億83百万円（前年同期比7.3%増）、営業利益6億62百万円（前年同期比12.1%増）となりました。

《ソリューション事業》

ソリューション事業におきましては、引き続きシステム開発案件の受注の確保に努めてまいりました。また、GPSゴルフカート運行システム「Trust Navi」を当期は第3四半期以降に販売するため、ソリューション事業の売上高は3億37百万円（前年同期比29.2%減）、営業損失49百万円（前年同期は営業損失21百万円）となりました。

（重点課題への対応状況について）

- ① 「予想ネットモバイル」を飛躍させ、事業の3本柱を確立する。
KDDIグループとの協業サイト「au oneおこづかい」において、会員拡大を図るべく積極的なプロモーションを進めるとともに、ユーザー満足度の向上および従量課金開始のための準備としてゲームならびに掲示板機能の拡充等、サイトの活性化に注力してまいりました。
- ② コア事業の更なる成長を図る。
PC向けパチスロ・パチンコオンラインゲーム「777タウン-dot-net」において、麻雀・カジノゲームに次ぐ、「ゲームセンター」を導入しました。また、パチスロ・パチンコゲームは通算100機種を超えました。
携帯電話向けパチスロ・パチンコゲームサイト「サミー777タウン」においては、ユーザー満足度の向上および従量課金開始のための準備としてイベントの強化、掲示板導入等のコミュニティ機能充実などにより、サイトの活性化に注力してまいりました。
- ③ 新たなサービスを来期事業化できる目処をつける。
エデュテイメント（※1）分野の携帯電話向け無料サービス「uchico」および、きせかえ（※2）分野の無料サービス「姫デコJewel」（4月開始）の事業化に向けたコンテンツの拡充、プロモーション等の実施による会員獲得に努めてまいりました。
※1 教育（エデュケーション）と娯楽（エンターテイメント）の造語。
※2 携帯電話のメニュー画面のアイコンなどがカスタマイズできるサービス。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

資産合計は、前連結会計年度末に比べ5億68百万円減少し、116億1百万円となりました。その主な増減は、現金及び預金の減少2億24百万円、売掛金の減少1億55百万円、のれんの減少99百万円などであり

ます。
負債合計は、前連結会計年度末に比べ7億34百万円減少し、18億27百万円となりました。その主な増減は、未払法人税等の減少5億37百万円、買掛金の減少1億27百万円などであり

ます。
その結果、純資産合計は、1億65百万円増加し、97億74百万円となり、自己資本比率は5.4ポイント増加し84.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2億24百万円減少し、18億16百万円となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得た資金は、1億56百万円（前年同期比 8億16百万円減）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益6億29百万円、減価償却費2億7百万円や売上債権の減少1億56百万円であり、支出の主な内訳は、法人税等の支払額6億46百万円や仕入債務の減少1億27百万円であり

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

ます。
投資活動に用いられた資金は、1億73百万円（前年同期比 11百万円増）となりました。支出の主な内訳は主力コンテンツ事業におけるソフトウェア開発等による無形固定資産の取得による支出1億83百万円

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

であります。
財務活動に用いられた資金は、2億8百万円（前年同期比 96百万円増）となりました。これは主に配当金の支払額1億96百万円であり

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、コア事業であるアミューズメント事業の業績が当初の予定通りに今後も推移する見込みであります。

なお、当第1四半期連結会計期間において、保有する投資有価証券を売却したことに伴い、過年度に計上いたしました投資有価証券の評価損が税務上損金算入され、法人税等が減少し、当期純利益が予想に対して1億円増益となったことにより、第2四半期累計期間（連結・個別）の業績予想の修正をおこなっております。

また、通期の業績予想につきましては、日本経済や業界環境等の当社を取り巻く環境が不透明であることにより、平成21年4月28日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

平成22年3月期 第2四半期累計期間予想数値の修正（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

<連結>

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,500	950	950	440	9,980.95
今回発表予想(B)	5,500	950	950	540	12,249.34
増減(B-A)	—	—	—	100	—
増減率(%)	—	—	—	22.7	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	5,350	1,051	1,077	1,139	25,858.98

<個別>

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,430	1,230	1,230	710	16,105.62
今回発表予想(B)	4,430	1,230	1,230	810	18,374.01
増減(B-A)	—	—	—	100	—
増減率(%)	—	—	—	14.1	—

(注) なお、上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

(固定資産の減価償却費の算定方法)

減価償却の方法として定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

受注制作のソフトウェアに係る売上高及び売上原価の計上基準の変更

受注制作のソフトウェアに係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を当第1四半期連結会計期間より適用し、当第1四半期連結会計期間に着手した受注制作のソフトウェアに係る契約から、当第1四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められるソフトウェア制作については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他のソフトウェア制作については工事完成基準を適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,816,428	6,041,380
受取手形	567	—
売掛金	2,254,982	2,410,680
商品	14,759	16,047
仕掛品	234,261	228,423
繰延税金資産	35,747	121,307
その他	161,318	104,065
貸倒引当金	△1,150	△1,355
流動資産合計	8,516,913	8,920,550
固定資産		
有形固定資産		
建物	84,411	83,661
減価償却累計額	△24,036	△21,365
建物(純額)	60,374	62,295
車両運搬具	10,409	10,409
減価償却累計額	△4,973	△4,340
車両運搬具(純額)	5,436	6,068
工具、器具及び備品	263,976	269,609
減価償却累計額	△180,196	△177,482
工具、器具及び備品(純額)	83,779	92,127
有形固定資産合計	149,590	160,492
無形固定資産		
のれん	1,027,515	1,126,553
ソフトウェア	760,854	819,176
その他	213,110	196,848
無形固定資産合計	2,001,480	2,142,578
投資その他の資産		
投資有価証券	134,978	157,398
繰延税金資産	534,791	521,058
その他	314,180	318,722
貸倒引当金	△49,945	△49,945
投資その他の資産合計	934,005	947,233
固定資産合計	3,085,076	3,250,305
資産合計	11,601,990	12,170,855

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	620,054	747,414
短期借入金	6,996	6,996
リース債務	38,484	38,451
未払金	302,847	289,721
未払法人税等	143,078	680,403
賞与引当金	51,506	135,991
役員賞与引当金	20,000	120,000
ポイント引当金	144,702	136,873
その他	251,554	149,369
流動負債合計	1,579,225	2,305,221
固定負債		
長期借入金	38,924	40,673
リース債務	106,214	115,848
役員退職慰労引当金	89,105	84,047
その他	13,698	15,941
固定負債合計	247,942	256,510
負債合計	1,827,168	2,561,731
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,330,275	2,330,275
資本剰余金	2,974,810	2,974,810
利益剰余金	5,215,210	5,047,108
自己株式	△753,103	△753,103
株主資本合計	9,767,193	9,599,091
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△42	△106
為替換算調整勘定	—	△4,867
評価・換算差額等合計	△42	△4,973
少数株主持分	7,671	15,005
純資産合計	9,774,822	9,609,123
負債純資産合計	11,601,990	12,170,855

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	2,688,611	2,715,751
売上原価	1,375,780	1,343,535
売上総利益	1,312,830	1,372,216
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	71,920	106,028
給料及び手当	190,512	180,916
賞与引当金繰入額	48,453	43,927
役員賞与引当金繰入額	12,500	20,000
役員退職慰勞引当金繰入額	4,140	5,058
のれん償却額	94,513	99,038
その他	319,397	304,060
販売費及び一般管理費合計	741,437	759,029
営業利益	571,393	613,186
営業外収益		
受取利息	407	4,327
受取配当金	7	8
貸倒引当金戻入額	9,530	—
保険解約返戻金	7,838	—
その他	599	513
営業外収益合計	18,382	4,848
営業外費用		
支払利息	96	269
為替差損	199	1
持分法による投資損失	8,450	1,657
その他	—	501
営業外費用合計	8,745	2,429
経常利益	581,030	615,605
特別利益		
投資有価証券売却益	—	20,709
役員退職慰勞引当金戻入額	830	—
その他	—	204
特別利益合計	830	20,913
特別損失		
有形固定資産除却損	—	397
関係会社株式売却損	—	6,922
リース解約損	923	—
特別損失合計	923	7,320
税金等調整前四半期純利益	580,937	629,198
法人税、住民税及び事業税	356,382	132,145
法人税等調整額	△79,210	71,782
法人税等合計	277,172	203,927
少数株主利益	6,654	△7,334
四半期純利益	297,110	432,605

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	580,937	629,198
減価償却費	157,602	207,164
のれん償却額	94,513	99,038
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△37,258	△84,485
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	12,500	△100,000
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△1,986	7,829
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,310	5,058
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△9,530	△204
受取利息及び受取配当金	△415	△4,335
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△20,709
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	6,922
支払利息	96	269
為替差損益 (△は益)	199	1
持分法による投資損益 (△は益)	8,450	1,657
有形固定資産除却損	—	397
売上債権の増減額 (△は増加)	144,131	156,449
たな卸資産の増減額 (△は増加)	67,931	△4,550
仕入債務の増減額 (△は減少)	△70,200	△127,360
未払金の増減額 (△は減少)	△35,020	△12,757
保険積立金の増減額 (△は増加)	42,094	998
その他	18,577	37,108
小計	975,932	797,691
利息及び配当金の受取額	360	5,758
利息の支払額	△96	△269
法人税等の支払額	△2,715	△646,670
営業活動によるキャッシュ・フロー	973,481	156,510
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△11,162	△3,542
無形固定資産の取得による支出	△162,797	△183,797
関係会社株式の売却による収入	—	96
投資有価証券の売却による収入	—	11,548
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	11,484	—
敷金の回収による収入	—	10,722
その他	545	△8,415
投資活動によるキャッシュ・フロー	△161,930	△173,387
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△110,349	△196,724
その他	△836	△11,349
財務活動によるキャッシュ・フロー	△111,186	△208,073
現金及び現金同等物に係る換算差額	△199	△1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	700,164	△224,952
現金及び現金同等物の期首残高	3,188,004	2,041,380
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△584	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,887,585	1,816,428

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	コンテンツ 事業 (千円)	ソリュー ション事業 (千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,221,503	467,108	2,688,611	—	2,688,611
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	9,567	9,567	(9,567)	—
計	2,221,503	476,675	2,698,179	(9,567)	2,688,611
営業費用	1,630,604	498,494	2,129,099	(11,881)	2,117,217
営業利益又は 営業損失(△)	590,898	△21,818	569,079	2,314	571,393

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品
コンテンツ事業	ネットワークコンテンツの企画・制作・配信等
ソリューション事業	IT受託・運營業務・ビジネスコンサルティング等

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

	コンテンツ 事業 (千円)	ソリュー ション事業 (千円)	計(千円)	消去又は 全社(千円)	連結(千円)
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,383,315	332,435	2,715,751	—	2,715,751
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	4,992	4,992	(4,992)	—
計	2,383,315	337,428	2,720,744	(4,992)	2,715,751
営業費用	1,720,714	386,865	2,107,579	(5,014)	2,102,564
営業利益又は 営業損失(△)	662,601	△49,437	613,164	22	613,186

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品
コンテンツ事業	ネットワークコンテンツの企画・制作・配信等
ソリューション事業	IT受託・運營業務・ビジネスコンサルティング等

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

在外子会社及び在外支店がないため、記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

在外子会社及び在外支店がないため、記載を省略しております。

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。